

ドル円、一時 135 円台後半まで下落

GLOBAL MARKETS RESEARCH

チーフアナリスト 井野 鉄兵

リサーチアシスタント 齋藤 賢斗

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 7 月 25 日

前営業日の市況

ドル円は 137.08 で寄り付いた後、高値 137.95 まで上昇する場面がみられた。だが、海外勢参入後には、7月のユーロ圏総合 PMI 指数が景気拡大・縮小の分水嶺とされる 50 を下回ったことでリスク回避姿勢が強まった。円が全面高となるなか、ドル円も反落。米国でも、サービス業の景況感悪化を主因に 7月の総合 PMI 指数が 50 を下回り、景気減速懸念が一段と高まった。景況感悪化から円買いが一段と強まるなか、米長期金利が 2.72% 台まで低下したことでドル売りも強まった。ドル円は 7月 8 日以来の安値水準となる 135.58 まで下げ幅を広げた後、小幅に値を戻し、136.07 で引けている。(齋藤)

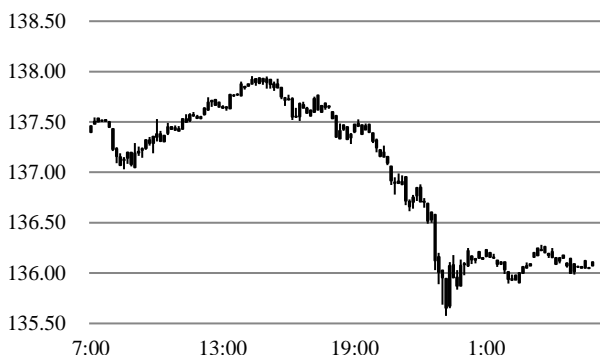
本日のポイント

イエレン財務長官は 24 日、米経済に広範なりセッションに陥っている兆しはみられないとの認識を示していることや、水準感から一旦米金利の低下には歯止めがかかりそう。今週中盤に FOMC を控えていることも踏まえ、本日のドル円は 136 円台で方向感に乏しい推移を見込む。なお、本日は 24 日付で日銀審議委員に就任した高田、田村両氏が会見する。現行の金融政策方針への評価、円安進行への認識などが問われよう。将来の政策調整に布石を打つ人事ともみられており、ヘッドラインリスクに注意したい。(井野)

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
135.50~137.00	1.0150~1.0280	138.30~139.80

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	137.08	137.95	135.58	136.07
EUR/USD	1.0221	1.0255	1.0131	1.0214
EUR/JPY	140.08	140.69	138.79	138.91
GBP/USD	1.1995	1.2064	1.1918	1.2010

	終値	(前日比)
日経平均	27,914.66	+ 111.66
ユーロストック 50	3,596.49	- 0.02
FTSE100	7,276.37	+ 5.86
ダウ工業	31,899.29	- 137.61
ナスダック	11,834.11	- 225.50
上海総合指数	3,269.97	- 2.03
CRB 商品指数	281.16	- 0.68
WTI 原油先物	94.70	- 1.65
金先物	1,745.30	+ 14.00
VIX 指数	23.03	- 0.08

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.078 %	-0.004 %	0.215 %	-0.021 %
独国債	0.453 %	-0.223 %	1.031 %	-0.192 %
米国債	2.972 %	-0.115 %	2.752 %	-0.125 %
英国債	1.846 %	-0.155 %	1.939 %	-0.108 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.009 %	+ 0.003 %
ユーロ円金利先物	99.990 p	+ 0.000 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.01794 %	+ 0.00006 %
円-TIBOR6ヵ月	0.13636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	1.58 %	+ 0.00 %
米国 TB3ヵ月	2.3783 %	- 0.0312 %
USD-LIBOR6ヵ月	3.32286 %	- 0.05457 %
EURIBOR6ヵ月	0.70600 %	+ 0.07400 %
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	0.75380 %	+ 0.00550 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 7月 21 日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2022 年 1 月 21 日(7月 22 日と不変)、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年 1 月 25 日(7月 22 日と不変)

(出所)為替のデータは弊行 4 本値、その他のデータは Bloomberg

※OPENは日本時間午前 9 時、CLOSE は日本時間翌日午前 7 時。
(米国夏時間は日本時間翌日午前 6 時)

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:30	日	CPI(全国、前年比、6月)	2.4%	2.4%
8:30	日	CPI(全国、除生鮮、前年比、6月)	2.2%	2.2%
8:30	日	CPI(全国、除生鮮エネ、前年比、6月)	0.9%	1.0%
17:00	ユ	製造業 PMI(7月速報)	51.0	49.6
17:00	ユ	サービス業 PMI(7月速報)	52.0	50.6
17:00	ユ	総合 PMI(7月速報)	51.0	49.4
22:45	米	製造業 PMI(7月速報)	52.0	52.3
22:45	米	サービス業 PMI(7月速報)	52.7	47.0
22:45	米	総合 PMI(7月速報)	52.4	47.5

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
17:00	独	ifo 景況指数(景気動向、7月)	90.1	92.3
17:00	独	ifo 景況指数(現況評価値、7月)	97.5	99.3
17:00	独	ifo 景況指数(予想値、7月)	83.0	85.8

時刻	地域	イベント
16:00	ユ	フランス中銀ビルロワドガロウ総裁講演

時刻	地域	イベント
	英	保守党党首選 2名の候補によるテレビ討論会

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ シニアアナリスト 亀井 純野

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFG Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 1 号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。